

(2) 高等職業訓練促進給付金等事業

母子家庭の母又は父子家庭の父が看護師や介護福祉士等の資格取得のため、6月以上養成機関で修業する場合に、修業期間の全期間（※上限4年）について、「高等職業訓練促進給付金」を、また、修業期間修了時に「高等職業訓練修了支援給付金」を支給することで、生活の負担の軽減を図り、資格取得を容易にするものです。

区 分	訓練促進給付金	修了支援給付金	◎対象となる養成機関は、県市福祉事務所でお問い合わせください。 ◎父子家庭のお父さんについては平成25年度入学生から対象になりました。
市町村民税非課税世帯	月額 100,000 円	50,000 円	
市町村民税課税世帯	月額 70,500 円	25,000 円	

（訓練促進給付金は修業期間の最後の12ヵ月のみ40,000円が加算されます。）

※准看護師養成機関を修了した方が引き続き看護師養成機関で修業する場合は、通算4年間支給されます

対象者(要件)

- 児童扶養手当の支給を受けているか、又は同様の所得水準の母子世帯又は父子世帯であること
- 養成機関において6月以上のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれること
- 仕事または育児と修業の両立が困難であること
- 過去に高等職業訓練促進給付金を受給していないこと

(注)雇用保険法附則第11条の2に定める教育訓練支援給付金のほか、重複できない給付金がありますので、詳しくは母子・父子自立支援員にご相談ください。

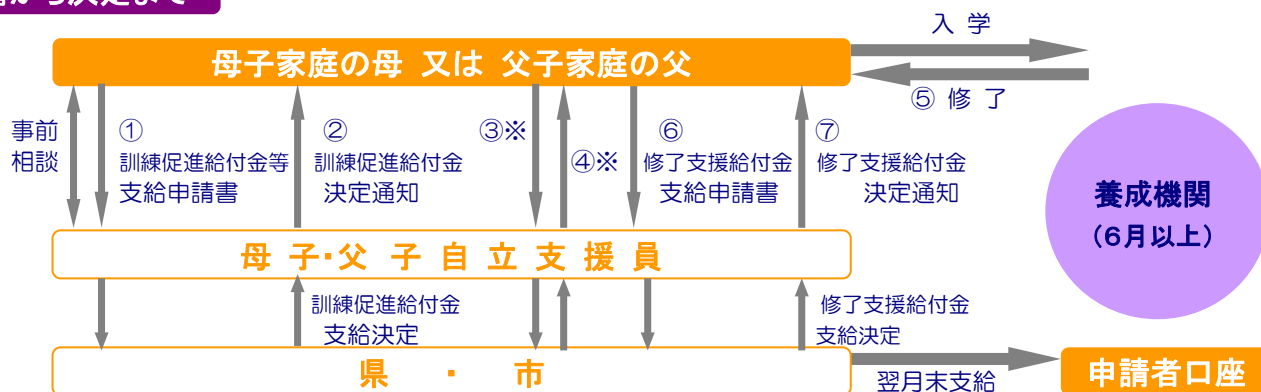
対象となる資格

看護師、准看護師、介護福祉士、保育士など

対象資格については母子・父子自立支援員にご相談ください。

(介護福祉士の2年コースは、ハローワークで実施している求職者支援制度の活用をまずご検討ください。)

申請から決定まで



③※課税状況等届（8月に課税状況が変わるので、7月以前からの受給者が8月以降全額支給を希望する時には、継続・増額にかかわらず必ず提出してください。）

④※訓練促進給付金支給額変更決定通知

必要書類

訓練促進給付金支給申請時

- 高等職業訓練促進給付金等支給申請書（高等職業訓練促進給付金に○をつける）
- 戸籍謄(抄)本：母子家庭又は父子家庭であることがわかるもの
- 世帯全員の住民票の写し
- 児童扶養手当証書の写し又は所得証明書
- 同一世帯に属する全員の市町村民税納税証明書又は非課税証明書
- 本人が確定申告をした場合は確定申告の控えの写し
- 養成機関の長が証明する入校証明書
- マイナンバーが確認できる書類（マイナンバーカード等）及び本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等）

修了支援給付金支給申請時

- 高等職業訓練促進給付金等支給申請書（高等職業訓練修了支援給付金に○をつける）
- 戸籍謄(抄)本：母子家庭又は父子家庭であることがわかるもの**
- 世帯全員の住民票の写し
- 児童扶養手当証書の写し又は所得証明書**
- 同一世帯に属する全員の市町村民税納税証明書又は非課税証明書
- 本人が確定申告をした場合は確定申告の控えの写し
- 修了証明書の写し（**修業開始日及び修了日の状況を証明できるものがが必要です。）
- マイナンバーが確認できる書類（マイナンバーカード等）及び本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等）

注意！

マイナンバー連携により、省略できる書類があります。また、場合によっては、書類を追加していただくことがあります。

訓練促進給付金を受給している間は、毎月、「出席状況に関する報告書」を母子・父子自立支援員を通して県（市）に提出していただきます。提出がない場合及び出席日数が1日もない場合は、訓練促進給付金は支給されません。

◆お問い合わせ先

- ⑩ お住まいの市福祉事務所、県福祉事務所、小豆総合事務所の母子・父子自立支援員へ